

令和2年度 愛媛大学大学院理工学研究科博士前期課程
生産環境工学専攻 環境建設工学コース 修士論文発表会プログラム(I)

日時：令和3年2月16日(火) 8:40～15:50

場所：愛媛大学工学部 EL24講義室（共通講義棟C・2F）

(第1会場)

(発表時間:13分、質疑応答:7分)

発表時間	氏名	論文題目	司会	主査	副査		
1 8:40～9:00	都築 幸乃	条件付き敵対的生成ネットワークによるアダプティブFSAP方式の高精度化	丸山	中畑	森脇	丸山	—
2 9:00～9:20	泉 翔太	Attention機構を用いたDeep Learningモデルによるひび割れ自動検出		森脇	中畑	河合	全
3 9:20～9:40	叶井 和樹	Semantic Segmentationを用いた斜面崩壊領域の自動検出		森脇	安原	ネトラ	全
4 9:40～10:00	OPARA JONPAUL NNAMDI	Defects detection on asphalt pavement by deep learning		安原	木下	森脇	全
5 10:00～10:20	渡部 達也	Attention機構モデルによる橋梁撮影画像からの損傷状況推定		門田	森脇	中畑	全
10:20～10:30	休憩						
6 10:30～10:50	天野 裕維	Wavefieldデータを用いた超音波減衰量の評価に関する基礎的研究	丸山	中畑	森	丸山	—
7 10:50～11:10	牧田 陽行	散乱波の位相情報を利用した超音波アレイイメージングに関する基礎的検討		中畑	氏家	丸山	—
8 11:10～11:30	佐古 昇大	振動測定による岩盤斜面の危険度評価法に関する研究		森	中畑	安原	—
9 11:30～11:50	戸田 光	LPWAを用いた防災センサによるモニタリングシステムの実証試験		安原	木下	森	—
11:50～13:00	休憩						
10 13:00～13:20	熊谷 文瑠	熱影響を考慮した断層破砕帯の三次元クリープモデルを用いたトンネル変状解析	小野	安原	木下	岡村	—
11 13:20～13:40	住本 幸哉	熱環境における岩石の透水特性評価を目的とした実験装置の開発と検証		木下	安原	岡村	—
12 13:40～14:00	金子 美波	製紙スラッジ焼却灰の建設系材料への適用性とその性能評価		木下	安原	河合	—
13 14:00～14:20	井奈波 祐司	背後地盤の液状化による矢板護岸の地震中変形と主要動後の遅れ変形の実験的研究		岡村	木下	小野	—
14:20～14:30	休憩						
14 14:30～14:50	阿部 光一郎	セメント硬化体の細孔構造に基づく電気抵抗率の計算手法	小野	河合	氏家	安原	—
15 14:50～15:10	杉谷 紗理	鉄筋コンクリートにおける自然電位の変動要因分析とASTM腐食判定基準の適用条件		河合	氏家	木下	—
16 15:10～15:30	中野 魁	4プローブ法電気抵抗率によるコンクリートの内部評価に関する検討		氏家	河合	木下	—
17 15:30～15:50	山川 莉希	実構造物における表層透気試験の分布性状および品質評価のための測定数に関する研究		氏家	河合	中畑	—